

益田タクシー株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年10月14日

益田タクシー株式会社
代表取締役 藤原 健三

◆経営方針

地域のためになくてはならない「マスタク」になる

◆目指す姿

単にお客様を送り届けるだけでなく、快適な移動を提供し、お客様から感謝されるようなサービスを行うことで、地域のためになくてはならない企業を目指します。

SDGsの達成に向けた取り組み

労働時間の是正

社員一人ひとりが良質なサービスを提供するために、働きやすい環境や仕組みを整え、働きがいのあるタクシー会社を目指します。

<具体的な取り組み>

短時間勤務日の設定【月に2～3回、午前中だけの勤務日がある】/高齢者の延長雇用/若者でも働きやすい配車システムの導入

— 関連ゴール —



ワークライフバランス

仕事だけでなくプライベートでも充実した時間を過ごせることを実現するために、仕事とプライベートを両立しやすい環境を提供します。

<具体的な取り組み>

短時間勤務日の設定/多様な勤務形態を選択可能【夜だけ、明るい時間だけの勤務も可能】/家庭の急な用事にも対応可能【休みたい日を設定できる希望休、当日の急な休みや早退など】

— 関連ゴール —



地域貢献

地域密着型のタクシー会社として、益田の街が笑顔になるような取り組みを推進することで、地域になくてはならない企業を目指します。

<具体的な取り組み>

地元学生の演奏会を実施/地元学生の職場体験実施/地域の見守り、防犯に協力/地元伝統芸能「石見神楽」の産業振興に協力/SNSを利用して地元の情報を発信

— 関連ゴール —



環境衛生

環境に優しい社会を目指し、環境や衛生に配慮した取り組みを推進することで、安心安全なサービスを提供するとともに、環境保全や環境負荷の軽減に努めます。

<具体的な取り組み>

低公害燃料LPGを使用/LPGハイブリッド車「JPNTAXI」の導入/車両にLED照明の導入

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

